

危険物新聞

第 5 0 3 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集人 松 村 光 惟
発行人

大阪市西区新町 1 丁目 5 - 7

四つ橋ビル

TEL (531) 9 7 1 7・5 9 1 0

定価 1部 60円

安全研修会開催

10月26日、於科学技術センターで

(財)大阪府危険物安全協会では、10月26日、大阪科学技術センター大ホールにおいて危険物安全研修会を開催した。

今回の研修会は、今年 1 月 17 日に発生した阪神・淡路大震災をテーマとして行なわれた。



講演される三村和男講師

第 1 部は、神戸市消防局危険物保安課危険物係長河嶋光一氏による「阪神・淡路大震災における神戸市の危険物施設の被害状況について」の講演が、震災発生直後の生々しいスライドフィルムの映写と簡潔な説明を交えて行なわれ、引き続き第 2 部、東レ経営研究所特別研究員三村和男氏による「阪神・淡路大震災の教訓を生かした今後の地震対策について」が、施設・器機類などの被災状況とその対応策を構ずるにあたっての留意点などを具体的かつ細部について講演された。

当日の参加者は府下各協会傘下事業所並びに消防関係者など約 300 名余りにおよび、3 時間にわたる講演を終始熱心に聴講し、充実した雰囲気の中、17 時頃終了した。

第 4 回 危険物取扱者試験

2 月 11 日、府立大学で

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成 7 年度第 4 回危険物取扱者試験を 2 月 11 日(日)に、大阪府立大学で下記のとおり実施する予定。

第 4 回危険物取扱者試験

試験日	2 月 11 日(日) 乙種・4 類 (午前・午後) 甲種、4 類以外の乙種、丙種 (午後)
試験会場	大阪府立大学 (堺市)
願書受付日	1 月 18 日、19 日
願書受付場所	大阪府職員会館

予備講習会は、甲種、乙種 4 類 堺、吹田など府下 6 会場で

予備講習は、甲種、乙種 4 類について、大阪、堺、吹田など府下 6 会場で別掲のとおり (8 頁参照) 開催する。

日曜コースは電話予約を

日曜コース (定員 70 名) については、定員が少ない関係上、電話予約 (06-531-9717) による受付を行っている。満席になり次第メ切るので受講希望は手続きを早い目に。

次頁へ続く

乙種4類 直前対策研修会

乙種4類予備講習受講者を対象に、もぎテストと復習会を行なう直前対策研修会を下記のとおり実施する。

なお、申込は乙種4類各講習会場で受付の予定。

	日 時	会 場
土曜コース	2月3日(土)13:00~16:00	大阪府商工会館
Aコース	2月8日(休)17:30~20:30	大阪府商工会館

10月の試験結果

甲種 (50%)、乙4 (38.5%)

財消防試験研究センター大阪府支部では、平成7年度第2回危険物取扱者試験を10月10日、近畿大学で実施したが、その結果が11月7日に発表された。

試験区分別の合格率は次のとおりである。

区 分	受 験 者 数	合 格 者 数	合 格 率 (%)
甲 種	394	197	50.0
乙 1	66	54	81.8
乙 2	85	46	54.1
乙 3	74	59	79.7
乙 4	4,294	1,655	38.5
乙 5	103	73	70.9
乙 6	125	78	62.4
丙 種	1,177	716	60.8

保安講習予定表(12月~2月)

◇化学工場関係 (1会場)			
回数	開催日時(予定)	会 場	
60	2月14日(休)午後	大阪府商工会館	大阪市

◇その他・一般 (14会場)			
回数	開催日時(予定)	会 場	
*54	12月4日(月)午後	大阪府商工会館	大阪市
55	12月6日(休)午後	大阪府商工会館	大阪市
56	2月6日(休)午後	大阪府商工会館	大阪市
57	2月7日(休)午後	*堺市民会館	堺市
58	2月8日(休)午後	茨木市商工会議所	茨木市
59	2月13日(火)午後	大阪府商工会館	大阪市
61	2月15日(休)午後	東大阪・弘谷ビル	東大阪市
62	2月16日(金)午後	大阪府商工会館	大阪市

- 注1. 講義時間は3時間です。
(開講時間は講習会場によって若干異なります。)
- 注2. 会場欄中※印の会場は駐車可。(ただし、堺市民会館は有料。)
- 注3. 回数欄中*印の会場については、すでに満席状態です。

＜危険物関係 参考図書＞

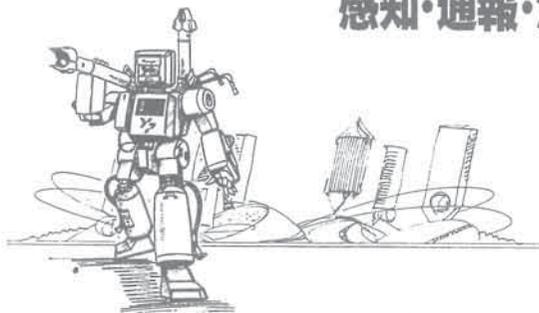
- ◇図解危険物施設基準の早わかり① 2,500円
(危険物規制の概要、製造所、一般取扱所)
- ◇図解危険物施設基準の早わかり② 3,200円
(屋内・屋外貯蔵所、屋内・屋外タンク、地下タンク、簡易タンク、移動タンク貯蔵所)
- ◇図解危険物施設基準の早わかり③ 3,200円
(給油取扱所・販売取扱所・移送取扱所)
- ◇図解危険物施設基準の早わかり④ 2,400円
(消火設備、警報設備及び避難設備)

大阪市危険物安全協会 ☎06-531-5910



防火設備は、さまざまな防災機器やシステムによる安全構築です。総合防火メーカー・ヤマトロテックは、"感"・"知"・"覚"を促すことで、安全確保の"人"に力をつけて、目的に合った防火機器の研究開発をもちたい。"トーマン"のシステムとして、完成させていきます。

* 防火設備の快速構築環境への対応
スローペースには対応できません。



かんじる しらせる けす
感知・通報・消火
・さすろく...

ヤマトロテック株式会社

本社 千537 大阪市東成区深江北2-1-10 TEL.(06)976-0701代 東京本社 千108 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)3446-7151代

大阪府危険物取扱者試験センター 大阪府危険物取扱者試験センター

灯油の誤販売防止について

灯油ストーブを使用するこの季節になると、灯油の誤販売に起因する事故が後をたたく発生していることに留意しこのほど、大阪市消防局危険物課では下記のとおり誤販売防止の留意点をまとめ注意を喚起している。

給油取扱所従業員の皆様へお願い

1. 燃料を容器で販売するときは、必ず油の種類と使用目的を確認してください。

特に、言葉が不自由な人や外国人に対しては、「灯油」か「ガソリン」のどちらを購入希望なのか右表を確認して販売してください。

2. 灯油購入者には次の事項を伝えてください。

- (1) 石油ストーブは火がついたまま移動させないこと
- (2) 石油ストーブへ灯油を補給するときは、必ず火を消してから行うこと
- (3) 灯油の保管場所は火の気のない、安全な場所を選ぶこと
- (4) カートリッジタンクに灯油を補給したときは、ふたが完全に締まっているのを確認してセットすること
- (5) 燃料容器には、中身の品名がわかるよう表示しておくこと

3. ガソリン、灯油等をトラック等で運搬する時は次の事項に留意してください。

- (1) 運搬容器は、落下、転倒、破損しないように積載すること
- (2) 運搬容器は、収納口を上に向け必ず密栓すること
特に、エレファントノズルをつけたポリ容器での運搬はしないこと
- (3) 運搬容器が著しく摩擦又は動揺をおこさないように運搬すること

4. 10リットルを超えるガソリンを容器で販売するときは、ポリ容器は使用しないで、金属容器としてください。

5. 日頃から危険物に関する知識の習得に努め、勘違い、うっかりミス等事故のないよう留意してください。

■各国の灯油とガソリンの言語比較表

日 本	灯 油	ガソリン
アメリカ イギリス等	ケロシン Kerosine・Kerosene	ガソリン Gasoline
中 国	デンギョウ・タンクウ・メイヨウ 灯 油 ・ 煤 油	キョウ・チユウ 汽 油
スペイン 南米等	ケロセーノ Queroseno	ガソリーナ Gasolina
ポルトガル ブラジル	ケロセーニ Querosene	ガソリーナ Gasolina
韓国朝鮮等	ドゥンユ・ツウニユウ	カソリン
フィリピン	ラギース・ガアス Langis・Gaas	ガソリーナ Gasolina
ベトナム	ザウ タイ	ザウ サン
ロシア	ケロシン	ベンジン
フランス	ユイル Huile	エッサンス Essence
ドイツ	ケロツォーン・ケロツォーネ Kerosine	ベンツォーン Benzin
イラク 中東等	バトロル	ガソリン

参考 灯油等の誤販売、誤使用、 運搬中による事故事例

1. 誤販売による事故

- (1) 灯油を買いにきた人が「石油をください。」とあいまいな表現をしたことから、誤ってガソリンを販売し、これを使用した石油ストーブが異常燃焼を起こし、事務所を 5 m²焼損した。(東淀川区)
- (2) 灯油を買いにきた中国人が、表に「灯油」、裏に「MAGNUM 100」(ガソリンの商品名)と書いた看板を見て、MAGNUMを灯油の商品名と思いこみ、当該看板を指差して知らずにガソリンを買い、石油ファンヒーターに補給し使用していたところ異常燃焼を起こし、畳、側壁を 2 m²焼損した。(淀川区)

(3) ガソリンの混入した灯油を誤って数人の客に販売し、報道機関や消防ヘリコプター等を使って広報活動を行うとともに、顧客リストから購入者を探しだし、無事回収して最悪の事態を回避した。(淀川区)

2. 誤使用による事故

(1) 「灯油」だといって知人からもらった燃料を石油ストーブに補給し使用していたところ、ガソリンであったために異常燃焼し、干していた洗濯物に燃え映り、天井側壁等を焼損した。(平野区)

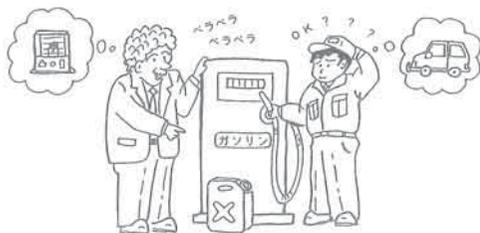
(2) 石油ストーブの燃料がなくなったため、外国人2名が単車の燃料タンクからガソリンを抜き取り、石油ストーブに補給し使用していたところ、異常燃焼を起こし、店内の床面を焦がした。(浪速区)

3. 運搬中による事故

(1) カーリフト用燃料のガソリンを灯油用ポリ容器(20リットル)2缶に入れ、エレファントノズルを付けたまま、固定せずに軽トラックで工場に運んだが、到着したとき2缶のうち1缶が倒れ、3分の1程度漏れていたため、再度満杯にするため引き返す途中、荷台に漏れたガソリンが排気管の熱により引火し、出火した。(住吉区)

(2) トラックで灯油を運搬中、前方を走っていた車が方向指示ランプを点灯せずに左折したため、急ブレーキをかけたところ、荷台のポリ容器が倒れエレファントノズルから灯油約20リットルが路上に流出した。

(西成区)



我が社の保安対策

防火管理は
職場・従業員一体で!

<茨木市>

(株)東芝 大阪工場

今年1月17日に発生した阪神・淡路大震災による惨状は震災から10ヵ月以上経過した現在においてもなお記憶に新しいところでもあります。被害を受けられた方々には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を祈念する次第です。また、この震災は災害に対する常日頃からの備えの重要性を嫌というほど思い知らせる結果となりました。当工場においても、この教訓を生かし、より実践性の高い防災体制の点検・整備を鋭意推進しているところであります。

さて、当工場は、戦後10年を過ぎた頃から始まった本格的な家庭電化時代による需要増に対処するため、昭和36年7月に設立され、以来東芝唯一の冷蔵庫量産工場として優れた技術力と高いモラルで業界をリードする新製品を次々と開発、万全の品質保障体制と相まって全国の消費者から高い評価を得てきました。さらに、昭和60年には自動販売機などの設備機器事業を導入し、現在に至っています。

防災体制については、当工場が前述のとおり冷蔵庫と、自動販売機を主製品とし、工場の中には製造工程において

普通消防ポンプ車

MX-1

消防そして救助。災害にも即応する資機材を搭載。

- MX-1専用キャブ、ハイルーフ&ワイドウィンド
- オートマチックトランスミッション
- フルパワーP.T.O.
- デジタル表示式集中コントロールパネル
- 動力式ホースレイヤー
- 吸管、各種放水器具、資機材をコンパクトに収納



MORITA
森田ポンプ株式会社

本社 / 〒544 大阪市生野区小路東5丁目5番20号
TEL (06) 756-0110 FAX (06) 754-3461
東京・大阪・仙台・名古屋・福岡・富山・松山

危険物の取扱があり、その設立当時から取扱を含め、火災防止に細心の注意を払ってきました。当工場では、火災防止の徹底を図るため、工場内憲法ともいえる「工場規程」の中で、様々な取決めをし、その運用を行っていますが、その中で主なものをいくつかご紹介します。

1. 火災防止規程

火災防止のため、工場内に災害対策本部を設置し、各員の役割、責任範囲を明らかにした。このほか、大震災の教訓として、地震・台風災害対策を網羅し、新たに「災害対策要綱」をまとめ、情報・連絡系統を整備しています。

2. 自衛消防隊規程

火災及び風水害発生時に人命の保護、工場財産の防衛にあたるため、工場内に自衛消防隊を設け、有事の際の職務、及び宿直・訓練など日常の保安活動内容を定めたもの

3. 危険物貯蔵取扱規程

工場内の危険物取扱設備を明確にし、それぞれの施設につき、管理責任者、貯蔵・取扱・運搬・点検基準を定めたもの。

4. 危険物作業安全基準

上記規程について、より具体的内容を補足したもの。

また、これらの規程等運用を補佐する機関として、工場内に中央安全衛生委員会の下部組織として「危険物取扱作業専門委員会」を設置し、次のような活動を行っています。

- ① 危険物取扱作業の現状を報告し、改善点を検討するための定例会議（年 5 回）を開催
- ② 工場内の定期的職場巡視
点検項目をまとめ、標準化したチェックシートによる確認
- ③ 全国危険物安全週間運動（6 月）の企画立案と展開
- ④ 当社各工場視察会・情報交換会の実施

- ⑤ 危険物取扱責任者、使用責任者による危険物取扱各施設管理
- ⑥ 危険物取扱者資格取得の奨励、危険物講習会への積極的参加
- ⑦ 危険物取扱者資格保持者を対象とした保安講習受講の徹底
- ⑧ 工場内朝礼ニュースの他、クイズ等による、従業員の危険物に関する啓蒙活動
- ⑨ 改善事例の紹介

実際は事故には至らなかったものの、事故に結び付く可能性のある出来事が発生した場合、それを「ヒヤリハット」と呼ばれる様式にまとめ、改善方法を従業員に紹介し、自職場での問題点チェック、改善の参考とする。

当工場では、こうした工場規定や専門委員会の活動効果を確認するため、毎年 3 月と 11 月の火災予防運動期間中に避難訓練を実施しております。本年も去る 11 月 15 日、従業員全員（約 1,500 名）を対象に総合防災避難訓練を実施しました。訓練では、「各員が有事の際のそれぞれの役割を自覚し、いかに迅速かつ適切に行動できるか」を重点テーマにしました。



株式会社 大阪工場全景

空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計
遮隔式警報ユニット液面計
各種液体タンク用液面計
フロートスイッチ・微圧スイッチ
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全
ローコストを追求する

GIKEN

TEL 06(358)9467(代表)

 株式会社 技研

〒530 大阪府北区天満4丁目11番9号 工研ビル ☎358-9467-8

実施に際しては、事前に万一の災害時に的確に対応するための、いざという時のために「大規模災害発生時の行動基準」(カード型しおり)を配布し、意識の高揚をはかりました。

今回の訓練では、

- (1) 対策要綱に添った、各自の役割、行動をしっかり身につけること。
- (2) 避難場所、避難ルートを良く知っておくこと
- (3) 危険物、可燃物の正しい取扱い方と火元確認の実行
- (4) これから多く使う、暖房器具の正しい使い方と火元確認の実行
- (5) 職場、家庭において、防火、防災について話し合うこと

以上を再確認し、有意義な訓練でありました。

今後も地元茨木消防本部のご指導ご鞭撻を賜りながら、より万全に近い保安体制の管理・整備に注力する所存であります。

協会だより

■大危協北方面部会開催

財大阪府危険物安全協会北方面部会は10月30日午後4時より、箕面観光ホテルにおいて阪本部長以下9協会長出席のもと、同ブロックの各消防長をお招きし開催した。

部会長の挨拶に始まり、各協会相互の資料交換、財大阪府危険物安全協会宮崎事務局長より府協会事業報告並びに松村専務理事より危険物規制緩和の動向についての講話があった。

部会終了後、懇親会に移行し、情報、意見交換が活発に行われ、終始なごやかな雰囲気のうち終了した。

■大東市火災予防協会

設立30周年記念大会開催

大東市火災予防協会では、11月8日、大阪ヒルトンに於て市長、市議会議長、大東市選出府会議員など多数の来賓を迎え、会員120余名の参加のもと30周年記念大会を盛大に開催した。

大会は、「記念式典」「記念演奏会・記念講演会」「記念祝賀会」の3部構成で、先ず第1部記念式典では、大東市長、並びに財大阪府危険物安全協会理事長から感謝状の贈

呈があり、本記念事業として、防火標語入選者の表彰のあと、消防音楽隊に対して演奏服が贈られた。終りに“無火災都市大東をめざして”と力強い大会宣言があった。

第2部では、消防音楽隊の記念演奏があり続いて、年末から平成8年にかけての景気の動向について経済評論家今堀努氏の講演があった。企業経営に直接たずさわっている諸会員は、終始熱心に講聴していた。

第3部の祝賀会では、キングレコード歌手田代みどりさんの艶歌で会場も大いに盛り上がり、本大会も和やかなうちに終了した。

また、30周年の記念誌“協会30年の歩み”とともに記念テレホンカードが出席者全員に贈られた。

■岸和田市火災予防協会

消防フェスティバル開催

岸和田市火災予防協会では、「生命・健康・くらしがまもられるまち」を目指してをテーマに11月4日(土)、岸和田市市民会館で、消防フェスティバルを実施、市民とのふれあいを通じ防火防災意識の高揚と火災をはじめとする災害防止の啓発を図った。

司会進行には、(株)テレビ岸和田・アナウンサーの吉本直樹氏と、当市出身の落語家、桂茶がま氏を迎えて楽しいアトラクション等を実施し、又、協賛のテレビ岸和田では実況中継を行った。

舞台では、幼年消防クラブ員による①和太鼓演奏、②地車囃子とミニ地車曳行、③遊戯。又、婦人防火クラブ員が「家庭防火」のコントを演じた。

なお、特別参加として大阪市消防音楽隊の演奏も行なわれた。

フェスティバルは同市では初めての試みであったが、多くの市民の参加者が得られ成功裡のうちに終了した。

LIFE LINE STATION

緊急用飲料水・電気・ガス供給機

防災ライフライン・ステーション



いざというとき

- 飲料水
- 電気
- 熱源

の確保ができます。

矢ヶ崎機工株式会社 ☎06-657-3791

危険物安全週間

推進標語募集

危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を推進するため、毎年 6 月の第 2 週は危険物安全週間とされています。

そこで、危険物災害の防止と危険物の貯蔵・取扱いの安全を呼びかける標語を募集します。

募方法 郵便はがき 1 枚につき、標語 1 点とします。郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢・性別・職業を必ずご記入下さい。応募作品は未発表のものに限ります。※官製はがき以外の応募や記入事項に不備がある場合は無効とします。

賞

- ・最優秀作 1 点
消防庁長官賞と副賞 20 万円
 - ・優秀作 1 点
全国危険物安全協会理事長賞と副賞 10 万円
 - ・優良作 10 点
1 万円相当の記念品
- ※入選作品の発表は、入選者だけにお知らせします。
なお、入選作品の著作権は主催者に帰属するものとします。

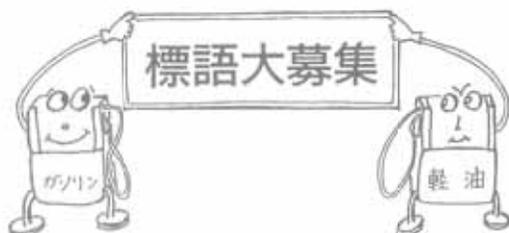
あて先

〒105 東京都港区虎ノ門 2 丁目 9 番 16 号
日本消防会館 5 階
財団法人全国危険物安全協会内
危険物安全週間推進協議会
☎03-3597-8393

応募資格 年齢、職業、性別等の制限はありません。

締 切 平成 7 年 12 月 27 日(木)必着

選考方法 関係行政機関・学識経験者等による標語審査委員会の厳正な審査によって行います。



平成 7 年度 危険物安全運動推進標語

確実な 攻守がきめでの 危険物



HATSUTA

株式会社 初田製作所

大阪本社 〒153 大阪府東淀川区東中津 2-5 TEL. (06)2016-1201
東京本社 〒105 東京都港区虎ノ門 2 丁目 9 番 16 TEL. (03)3597-4841

原点はロスフリーベンションです。



ハツタは、あらゆるセーフティニーズにおこたえする企業をめざします

頑固な夢がある。
そこにこそある。

危険物取扱者予備講習のご案内

平成7年度第4回危険物取扱者試験実施に際し、受験者の予備知識向上のため、次のとおり受験予備講習会を開催いたします。

今回は、丙種の講習は行いません。次の丙種の講習は6月期の予定です。

1. 日時・会場

種別	講習日	時間	会場
甲種	1月22日(月)、1月25日(木)、2月2日(金)	9時30～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅ヨリスグ)
乙種	1期	1月23日(火)、1月24日(水)	大阪府商工会館
	2期	1月26日(金)、1月29日(月)	大阪府商工会館
	3期	1月29日(月)、1月30日(火)	堺市民会館 (南海高野線堺東駅ヨリ8分)
	4期	2月1日(木)、2月2日(金)	吹田メイシアター (阪急千里線吹田駅ヨリ約5分)
日曜コース	1月21日(日)、1月28日(日)、2月4日(日)	10時～16時30分	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線本町駅ヨリ5分)

(注)甲種と乙種日曜コースは3日間で、乙種は2日間で1コースです。

2. 受付場所と受付日時

- ①四ツ橋ビル以外は、本会より各所に係員が出張して受付しますので、時間内をお願いします。
- ②各受付場所とも、各講習会場の受付数を割り当ててしていますので、満席の節は受け付けできませんからご了承下さい。
- ③申込手続きは代理でも結構です。

受付場所	日時	
東大阪市西消防署内 (近鉄・小坂駅より北へ6分)	東大阪市西防火協力会	1月10日(水) 午前10時～11時30分
守口消防署 (地下鉄・守口駅前)	守口消防署	1月10日(水) 午後1時30分～4時
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅より南へ5分)	豊中防火安全協会	1月11日(木) 午前10時～11時30分
茨木市消防本部内 (JR・阪急・茨木駅より13分)	茨木市災害予防協会	1月11日(木) 午後1時30分～4時
岸和田市消防本部内	岸和田市火災予防協会	1月12日(金) 午前10時～11時30分
堺市高石市消防本部内(南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会	1月12日(金) 午後1時30分～4時
吹田市消防本部内	吹田市危険物安全協会	1月16日(火) 午後1時30分～4時
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北出口2号)	(財)大阪府危険物安全協会	1月17日(水) 午前10時～午後4時
		1月18日(木)

(注) 12:00～12:45までは昼食休みとさせていただきます。

3. 日曜コースの申込方法

日曜コース(定員70名)は電話(06-531-9717)で予約受付、定員に達し次第締切。

4. 会費

(会費には、各テキスト代を含みます。)テキスト不要の場合は甲種、乙種2,000円減額。(テキストは平成7年度用改訂版を使用)

種別	会員	会員外
甲種	16,000円	18,000円
乙種4類	11,000円	13,000円
乙種(日曜コース)	16,000円	18,000円